

平成25年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社イーピーメント
 コード番号 6052 URL <http://www.epmint.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 秀高
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 越川 勝義

TEL 03-5319-3530

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の業績(平成24年10月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	4,216	0.5	177	67.8	181	67.7	77	69.7
24年9月期第3四半期	4,194	18.8	551	13.8	560	12.4	254	29.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	40.25	
24年9月期第3四半期	132.69	132.68

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第3四半期	4,417	3,384	76.6
24年9月期	4,857	3,413	70.3

(参考) 自己資本 25年9月期第3四半期 3,384百万円 24年9月期 3,413百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期		0.00		55.00	55.00
25年9月期		0.00			
25年9月期(予想)				55.00	55.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,723	0.4	322	61.0	325	61.2	175	54.4	91.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

25年9月期3Q	1,921,946 株	24年9月期	1,921,946 株
25年9月期3Q	144 株	24年9月期	19 株
25年9月期3Q	1,921,819 株	24年9月期3Q	1,921,245 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2 . サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3 . 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3 四半期累計期間	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
(5) セグメント情報等	5
(6) 重要な後発事象	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、平成24年12月の政権交代による新政権下での金融緩和や経済成長政策への期待感から、長引く円高の是正や株式市場の回復が見られました。しかしながら、欧州の債務問題や世界経済の減速等の不安要素は解消されておらず、依然として先行き不透明な状況が続いています。

医薬品業界におきましても、主力製品の特許切れ、世界的な新薬承認審査の厳格化等により厳しい環境にあります。また、国内市場におきましても、後発品使用促進等の医療費抑制策の推進で製薬各社の取り巻く事業環境は厳しい状況が続いています。

一方、医療機関は診療報酬の改定等による医療費抑制策の推進で厳しい経営環境が続いており、医療外収入の臨床試験を受託・実施する医療機関が増加しています。

このような状況の中、当社が所属するSMO（治験施設支援機関）業界は、臨床試験の効率的な運営ニーズから、多くの医療機関と提携している大手に集約して発注する傾向が強まっており、大手による寡占化が加速しています。

こうした環境のもと、当社は、優良な医療機関との提携拡大及び治験体制の整備、プロジェクト管理体制の強化、提案型営業の全面展開等の営業体制の強化を図ることにより業績の拡大に努めてまいりました。しかしながら、上期においては、売上高、利益ともに大変厳しい結果となり、平成25年9月期の業績予想の修正を行い、全社をあげて、新規受注獲得に繋がる営業活動の一層の強化、稼働中のプロジェクトについて前倒しの進捗促進、費用削減等に取り組み、利益体質の改善を行ってまいりました。

以上のような取組みの結果、当第3四半期累計期間の売上高は、SMO売上が3,997百万円（前年同四半期比1.3%減）、その他売上が219百万円（同49.9%増）となり、合計で4,216百万円（同0.5%増）、営業利益は177百万円（同67.8%減）、経常利益は181百万円（同67.7%減）、四半期純利益は77百万円（同69.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末より440百万円減少し、4,417百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の減少1,822百万円と短期貸付金の増加1,000百万円等により流動資産が770百万円減少し、投資有価証券の増加307百万円等により固定資産が330百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債は、前事業年度末より411百万円減少し、1,032百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等の減少79百万円、賞与引当金の減少206百万円等により流動負債が424百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末より28百万円減少し、3,384百万円となりました。自己資本比率につきましては、前事業年度末の70.3%から当第3四半期会計期間末76.6%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成25年4月17日の「第2四半期業績予想及び通期業績予想並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました平成25年9月期通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,085,706	1,262,988
売掛金	1,002,360	1,020,465
有価証券	100,016	100,065
仕掛品	837	1,207
短期貸付金	-	1,000,000
その他	214,231	247,712
流動資産合計	4,403,152	3,632,439
固定資産		
有形固定資産	92,823	104,313
無形固定資産	180,155	198,640
投資その他の資産		
その他	183,973	484,177
貸倒引当金	2,531	2,441
投資その他の資産合計	181,442	481,735
固定資産合計	454,420	784,689
資産合計	4,857,572	4,417,128
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	82,921	3,539
賞与引当金	258,053	51,230
預り金	420,002	443,001
その他	601,129	440,043
流動負債合計	1,362,106	937,815
固定負債		
役員退職慰労引当金	45,745	52,155
資産除去債務	36,137	42,218
固定負債合計	81,883	94,374
負債合計	1,443,990	1,032,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	478,975	478,975
資本剰余金	599,195	599,195
利益剰余金	2,335,459	2,307,118
自己株式	47	350
株主資本合計	3,413,582	3,384,939
純資産合計	3,413,582	3,384,939
負債純資産合計	4,857,572	4,417,128

(2) 四半期損益計算書
(第 3 四半期累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 3 四半期累計期間 (自 平成23年10月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成24年10月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
売上高	4,194,419	4,216,434
売上原価	2,837,557	3,259,313
売上総利益	1,356,861	957,121
販売費及び一般管理費	805,042	779,524
営業利益	551,819	177,596
営業外収益		
受取利息	2,337	2,726
保険配当金	1,288	2,321
業務受託料	7,400	-
その他	57	820
営業外収益合計	11,083	5,868
営業外費用		
障害者雇用納付金	1,950	2,400
営業外費用合計	1,950	2,400
経常利益	560,952	181,064
特別損失		
抱合せ株式消滅差損	52,167	-
特別損失合計	52,167	-
税引前四半期純利益	508,785	181,064
法人税、住民税及び事業税	30,429	20,611
法人税等調整額	223,421	83,087
法人税等合計	253,850	103,699
四半期純利益	254,934	77,365

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は報告セグメントがSMO事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

株式分割及び発行可能株式総数の変更

当社は、平成25年7月17日開催の取締役会において、以下のとおり、株式の分割及び株式分割後の発行可能株式総数の変更の決議を行っております。

1. 目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げて、株式の流動性を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成25年9月30日を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載または記録された株主が所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数

1,921,946株

今回の株式分割により増加する株式数

1,921,946株

株式分割後の発行済株式総数

3,843,892株

株式分割後の発行可能株式総数

16,000,000株

(3) 分割の日程

基準日公告日

平成25年9月13日(金曜日)

基準日

平成25年9月30日(月曜日)

効力発生日

平成25年10月1日(火曜日)

3. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が、前事業年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	66円34銭	20円12銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	66円34銭	-

(注) 当第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載してありません。